



危機管理監 杉中 泰則

宣言

平成30年7月豪雨の被害の教訓を踏まえ、市町村と連携し、住民が適切な避難行動をとれるよう支援するとともに、南海トラフ巨大地震などへの対応を見据え、自衛隊と連携して県広域防災拠点の整備を進めます。

また、自主防災組織の育成に努め、防災リーダー養成や防災訓練支援のほか、消防団員確保対策等を行い、地域防災力の向上を図ります。

さらに、消防力の強化や救急搬送の迅速化など、消防救急体制の充実強化を図るとともに、自転車の安全で適正な利用の促進を図るなど「安全・安心の確保のための奈良県基本計画」に基づき、警察等と協働して「日本一安全で安心して暮らせる奈良」の実現を目指します。